

第 3 期区民会議審議課題選定の方向性

第 1 期

子ども・子育て支援
待機児童の解消、遊び場の不足、子育て世代の孤立、総合的な子育て情報の不足

安全・安心のまちづくり
防犯灯などの増設・充実の必要性、防犯パトロールなどの展開、地域全体での犯罪防止

放置自転車問題
駐輪場の不足、撤去活動等の強化、自転車利用者のマナー

環境まちづくり 2年次目（平成19年度）から審議
環境問題に対する理解・普及啓発活動の必要性、身近な地球温暖化防止の取組みの推進、まちづくりや活動を支えるしくみづくり
→「緑のカーテン大作戦」の展開、「エコ・エネライフコンクール」の実施など
多摩川パーベキュー問題
→現状の理解、多摩川を所管する部局の動向の把握

第 2 期

審議課題とはしないが、成果の検証やその後の進捗状況を把握

審議課題とはしないが、成果の検証やその後の進捗状況を把握
〈成果の検証〉
●モデル 5 地区における防犯ステッカー掲出の効果検証の実施
→25,000 枚増刷、区内全域で本格実施。
〈進捗状況の把握〉
●東急高架下駐輪場整備の進捗状況

地域防災とコミュニティ
地域における防災体制の充実強化、区民一人ひとりの防災意識の向上、町内会・自治会の活性化・加入促進、コミュニティの都市化・高齢化への対応、防災の視点を取り入れた環境まちづくりの推進
→自主防災組織等に関するアンケート調査の実施
災害用備蓄倉庫現地調査の実施
中学生災害ボランティア体験キャンプの開催
「女性ぼうさい座談会」の開催
5つの提言のまとめ など

第 3 期

福祉・子育て支援
1. 子育て環境の整備
2. 世代間交流から環境づくり
3. 地域コミュニティの広がりや深まりを求める
評価
課題を一つにまとめて
A
地域コミュニティの活性化
① 子育て世代の参加
② 中学生・高齢者等も含めた世代間交流

環境
1. 環境問題、リサイクルへの関心が薄い
2. 環境負荷削減活動を通じたまちづくり
3. たちばな農のあるまちづくり事業の推進
4. 安全・安心で賑わう人と環境にやさしい中心市街地へ
5. 多摩川パーベキュー問題
評価
A
B
B
C

地域防災
1. 地域防災とコミュニティ
2. 地域防災活動を通じたまちづくり
3. 地域防災
4. 防災倉庫
5. 防災
評価
課題を一つにまとめて
B
「地域防災高津方式」の確立
① 避難所運営会議の立ち上げ
② 防災ネットワーク連絡会の立ち上げ
③ 備蓄倉庫の備蓄品の再配置に向けた基準の見直し・配布方法等の検討

コミュニティ
1. コミュニティへの協力意識が低く、近隣の住民同士の関係が薄れている
2. コミュニティを生み出す「場所」「きっかけ」づくり
3. 地域コミュニティと分野間のネットワーク作り
評価
課題を一つにまとめて
A

文化活動・その他
1. 溝の口駅南口の駅前広場の整備が不十分である
2. たかつアマチュア音楽祭
3. プラザ橋を利用する
4. 地域のノラ猫不妊・去勢手術の確立
評価
C
D
D
D

評価基準
高い ↓
A: 第3期区民会議として、解決策の検討が必要である
B: 第3期区民会議として、解決策の具体化に向け、行政、他団体に対する働きかけや、その手法の検討が必要である
C: 第3期区民会議として、調査審議の対象とはしないが、適宜、進捗状況等の把握や、取組に対する協力が必要である
低い ↓
D: 第3期区民会議として、課題認識はするが、現時点では区民会議としての取組の必要性が低い

第 3 期の審議課題(案)
● **コミュニティ** + **福祉・子育て支援** ⇒ 調査・審議
● **環境** **地域防災** **文化活動・その他** ⇒ 関係会議との連携・協力、進捗状況の把握